

図書だより



令和3年4月23日発行
明和県立高等学校図書室

図書室から

新年度が始まりました。

みなさんの高校生活が、本や図書室の存在でさらに豊かなものになるようお手伝いしていきます。読書や調べ物等いろいろな場面でぜひたくさん利用してくださいね。(図書室司書・岸部 恵理子)



貸出について

- ・貸出冊数 一人3冊まで
- ・貸出期間 2週間

本を借りるとき

- 1 カウンターでクラスと出席番号を伝える
- 2 係に借りる本を渡す
- 3 バーコードを通し手続き完了

本を返すとき

- 1 カウンターで係に返す本を渡す
- 2 バーコードを通し手続き完了



本屋大賞 2021



本屋大賞とは全国の書店員さんが一番売りたい本を選んだものです。
第1位『52ヘルツのクジラたち』
(町田そのこ著)

第2位『お探し物は図書室まで』(青山美智子著)

第3位『犬がいた季節』(伊吹有喜著)

第4位『逆ソクラテス』(伊坂幸太郎著)

第5位『自転しながら公転する』(山本文緒著)

第6位『八月は銀の雪』(伊与原新著)

第7位『滅びの前のシャングリラ』(凧良ゆう著)

第8位『オルタネート』(加藤シゲアキ著)

第9位『推し、燃ゆ』(宇佐見りん著)

第10位『この本を盗む者は』(深緑野分著)

新着図書紹介

『白鳥とコウモリ』

東野圭吾著、幻冬舎

遺体で発見された善良な弁護士。一人の男が殺害を自供し事件は解決—のはずだった。「すべて、私がやりました。すべての事件の犯人は私です」。2017年東京、1984年愛知を繋ぐ、ある男の告白、その絶望—そして希望。「罪と罰の問題はとても難しく、簡単に答えを出せるものじゃない」私たちは未知なる迷宮に引き込まれる—。



『世界史』

ブラック著、ニュートンプレス
300点の写真とイラストで大図解。人類1000万
年の歴史がこの1冊でわかる。

『クララとお日さま』

カズオ・イシグロ著、早川書房

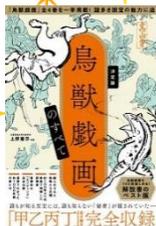
人工知能を搭載したロボット
のクララは、病弱な少女ジョ
ージと出会い、やがて二人は
友情を育んでゆく。愛とは、
知性とは、家族とは？ 生きることの意味を問
う感動作。



『決定版 鳥獣戯画 のすべて』

上野憲示著、宝島社

誰もが一度は目にしたこと
のある、国宝「鳥獣戯画」。最
も有名な国宝の一つであるに
もかかわらず、実はこの絵巻、「誰が、何のた
めに描いたのか」「何を物語っているのか」な
ど、いまだ多くの謎に包まれた非常にミステリ
アスな作品なのです。本書では、高山寺所蔵
「鳥獣戯画」の「甲乙丙丁(=第1巻~4巻)」
絵巻をすべて収録。



『かがみの孤城』

武富智著、辻村深月原作

集英社ヤングジャンプコミックス
学校に居場所をなくし、閉じ
こもっていた中学1年生の安
西こころの目の前で、ある
日、突然、部屋の鏡が光り始めた。輝く鏡をく
ぐり抜けると、その先にあったのは不思議な
城。ここを含む7人の中学生は、案内人の
“オオカミさま”から「どんな願いでも叶えら
れる“開かずの部屋”の鍵を探そう告げられ
る。2018年本屋大賞第1位の感動作、渾身のコ
ミカライズ。



図書委員おすすめの本

『君の隣を食べたい』

(2年女子) 住野よる著、双葉文庫

この本は主人公の“僕”が隣
の病気の山内桜良と出会って、
人に興味を持たなかった“僕”
がだんだん興味を持っていく話
です。作品の中で“僕”の名前は
「〇〇なクラスメイト君」とい
う風に出てきます。その「〇〇」が山内桜良が“僕”
に対してその時どう思っているのかが書かれて
いて、とてもおもしろいポイントです。映画にも
なっているので本が好きじゃない人にもオス
メです。



『「また、必ず会おう」と誰もが言った。』

(2年女子) 喜多川泰著、サンマーク出版

この本は、本があまり好きではない私でも本の世
界に入り込めて、何度も読んでしまうほど好きな
本になりました。この本の内容は、1人の若者が
旅を通じていろんな人の日常に触れながら、自分
の日常を見直し同時に「生きる力」についても学
んでいくという話です。読み始めるととにかく止
まらなくなります。ぜひ読んでみてください。

図書返却のお願い

期限を過ぎて借りている本は至急返却
をお願いします。



図書室は南校舎2階の奥です